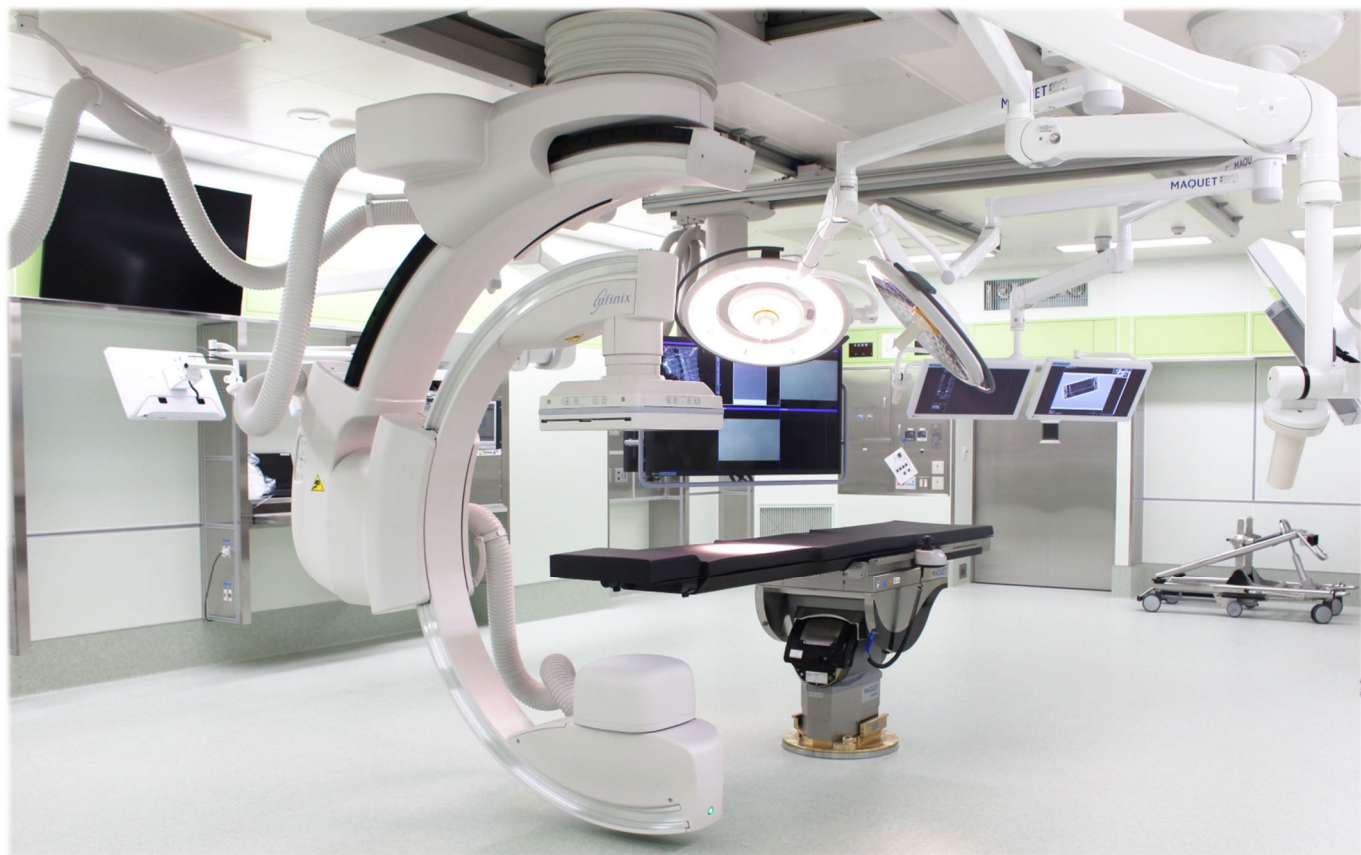


循環器病センター レター

2020年6月発行 Vol.1



◇『循環器病センターレター』発行にあたって

拝啓、時候不順の折、先生方におかれましては新型コロナウイルス感染症の影響もあり、何かと大変な日々をお過ごしのことと存じます。

私たち飯塚病院循環器病センターでも、検査の待機、治療の一部延期、「3密」のリスクとなる集団リハビリの中止など、感染予防対策に追われる日々が続いておりました。

一時に比べて若干落ち着いた現在は、これまで当センター各部署で取り組んでいた新規検査法や治療法の導入、血管外科（＋足病外来）の新設など、新型コロナウイルス感染症との共生時代「with コロナ」においても循環器診療レベルの向上を継続すべく、検討・工夫を行っております。こういった当センターにおける循環器診療の取り組み、現状について先生方にお伝えすべく、このたび、「循環器病センターレター」を作成、お届けさせていただくことと致しました。

まだまだ先の見通しが不安定な状況ではありますが、循環器診療の成績向上に向け、これからも当センター一丸となって取り組んでいきたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

敬具

2020年6月26日 循環器病センター長 内田孝之



■心臓血管外科 部長 内田孝之

新型コロナウイルス感染拡大の際にどこまで手術を行うべきか、また一刻を争う救命手術ができる体制をどこまで維持できるのか。こういった有事の際の心臓血管外科手術のあり方を模索するにつれ、ある意味平穏に治療に取り組めてきたことのありがたさを実感する日々です。とはいえ、これからは with コロナとして新しい体制、工夫を続けていくこと、その中で既存の治療法の成績向上や新しい治療法への取り組みといったこれまでの取り組みを継続させることが我々に与えられた使命であると思っています。

これまで TAVI（カテーテル大動脈弁留置術）などいくつかの新しい治療法を導入し、既存の術式にも工夫を重ねてきました。しかし、まだまだすべての患者さんには満足いく結果を提供できていないくやしい現実があります。今後、少しずつでも改善していくためにチーム一同引き続き研鑽を重ねていく所存です。

なお、この4月にはスタッフの若手が2名入れ替わりしました。また副部長であった松元医師が血管外科を立ち上げ、当科と協力しつつ新しい診療体制で治療に取り組んでおります。紙面でのご挨拶となり申し訳ありませんがご報告させていただきます。

『コロナにも負けず、心臓血管病にも負けず』一歩ずつでも前に今後とも宜しくお願いいたします。



■循環器内科 部長 井上修二郎

初夏の候、未曾有の災禍の中、皆様にはおかれましては大変なご苦労と心労がおありであろうと拝察しています。緊急事態宣言は解除されましたが、新しい生活様式の導入とともに新型コロナの第二波の到来に備えるべく、国民1人1人が力を合わせるべき時だろうと感じております。当院でも高度急性期診療と新型コロナ対策の両立を目指しスタッフ一同日々尽力しているところです。コロナ禍にあり待機的なカテーテル検査・治療を延期する時期もございましたが、6月になりほぼ通常診療が可能となって参りました。引き続きご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

集合型の学会や研究会は全て延期となり、皆様には直接活動を報告する機会が減りましたことから、本年度の新しいスタッフのご紹介とともにトピックスについて簡単ではございますがご報告させていただきます。

一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と、皆様のご健康をお祈り申し上げます。



■心不全ケア科 部長 今村 義浩

感染症対策としてのソーシャル・ディスタンスは、誰もが知っている言葉となりました。たとえコロナが終息しても、この新たな社会習慣はこれからも引き継がれるものと考えられます。心不全ケア科の活動は、“患者さんとの距離をいかに縮めるか”、ですので、ウィズコロナの時代に合った介入方法を再構築する必要があります。現在、当院 HST（ハートサポートチーム）の患者回診は多人数の回診をやめて、HST のうちの一人が回診を行ない、ネット会議で情報共有、症例検討を行っております。連絡や会議にも LINE を活用し、これまでの活動を質、量ともに維持、発展しながら感染防御との両立を目指しております。

今年度の地域連携活動の一つに、ACP（アドバンスケアプランニング）を地域で共有できる仕組み作りとしております。物理的距離を保ちつつも患者さんに寄り添う医療を提供するにはどうすれば良いか、皆様と一緒に考えさせて頂ければ幸いに存じます。



■血管外科 部長 松元 崇

2020 年 4 月 1 日付けで飯塚病院に筑豊地域で唯一となる血管外科部門が開設されました。当科にて治療対象となる疾患は、冠動脈や脳血管を除く全身の末梢血管疾患に加えて腹部大動脈瘤・腸骨動脈瘤などの大動脈疾患、さらには下肢静脈瘤などの静脈疾患など多岐に渡っております。中でも重要なのが、高齢化や生活習慣病患者さんの増加に伴って近年増加傾向にある下肢の末梢動脈疾患です。この疾患は重篤化すれば最悪下肢の切断等につながりかねないため、早期に発見・診断し、患者さんお一人お一人の病状に最適な血行再建方法（バイパス術、血管内治療、ハイブリッド治療）を選択して行う必要があります。当科では循環器内科や形成外科などとも協力して、一人でも多くの筑豊地域の患者さんの下肢を守るよう尽力をしております。通常の血管外科外来（毎週木曜日、要予約）に加えまして、足病外来（第 1・第 3 金曜日、要予約）も行っておりますが、それ以外でもお困りの患者さんがおられましたら是非当科外来までご相談下さい。

◆人事について

■心臓血管外科

医師名	役職	専門医資格・専門分野	出身大学	卒業年	
内田 孝之	心臓血管外科部長 兼循環器病センター長 兼臨床工学部長 兼中央第五病棟医長 並医学研究推進本部誌	心臓血管外科、大動脈血管内治療 日本外科学会認定医 日本胸部外科学会認定医 ICD・CRT植込認定医 日本外科学会外科専門医 心臓血管外科専門医 日本循環器学会循環器専門医 日本脈管学会脈管専門医 日本血管外科学会認定血管内治療専門医 日本不整脈心電学会不整脈専門医 日本外科学会指導医 日本心臓血管外科学会修練責任者 大動脈ステントグラフト指導医 大動脈ステントグラフト実施医	九州大学	H1	1989
松元 崇	血管外科部長兼務	血管外科、不整脈デバイス植込み 日本胸部外科学会認定医 ICD・CRT植込認定医 日本外科学会外科専門医 心臓血管外科専門医 日本脈管学会認定脈管専門医 下肢静脈瘤に対する血管内焼灼術指導医 腹部大動脈瘤ステントグラフト実施医 浅大腿動脈ステントグラフト実施医	九州大学	H6	1994
満尾 博	医長代理	心臓血管外科	山口大学	H26	2014
橋積 優紀	専攻医	心臓血管外科	九州大学	H30	2018
塩野 剛志	専攻医		産業医科大学	H30	2018
田中 二郎	名誉院長	心臓大血管外科、末梢血管外科 日本外科学会認定医 日本胸部外科学会認定医 日本外科学会専門医 日本循環器学会循環器専門医 心臓血管外科名誉専門医 日本胸部外科学会指導医	鹿児島大学	S44	1969
安藤 廣美	特任副院長	先天性心疾患、心臓外科一般 日本外科学会認定医 日本胸部外科学会認定医 日本外科学会外科専門医 心臓血管外科専門医 日本胸部外科学会指導医 日本心臓血管外科学会修練指導医	九州大学	S51	1977

■血管外科

医師名	役職	専門医資格・専門分野	出身大学	卒業年	
松元 崇	血管外科部長	血管外科、不整脈デバイス植込み 日本胸部外科学会認定医 ICD・CRT植込認定医 日本外科学会外科専門医 心臓血管外科専門医 日本脈管学会認定脈管専門医 下肢静脈瘤に対する血管内焼灼術指導医 腹部大動脈瘤ステントグラフト実施医 浅大腿動脈ステントグラフト実施医	九州大学	H6	1994

◆人事について

■循環器内科

医師名	役職	専門医資格・専門分野	出身大学	卒業年	
井上 修二郎	循環器内科部長 兼中央第四病棟医長 並C4HCU医長	循環器内科一般 日本内科学会 認定内科医 日本循環器学会 循環器専門医 日本心血管インターベンション治療学会 認定医 日本不整脈心電学会 認定不整脈専門医 ICD/CRT研修終了	九州大学	H9	1997
稲永 慶太	診療部長 心カテ室長	循環器内科一般 日本内科学会 認定内科医 日本内科学会 総合内科専門医 日本循環器学会 循環器専門医 日本心血管インターベンション治療学会 認定医 ICD/CRT研修終了	九州大学	H14	2002
川上 将司	医長 心カテ副室長 ICU担当	循環器救急、循環器集中治療 日本内科学会 総合内科専門医 日本循環器学会 循環器専門医 日本心血管インターベンション治療学会 認定医 日本集中治療学会 集中治療専門医	大分大学	H18	2006
高原 勇介	医長	循環器内科一般 日本内科学会 総合内科専門医 日本循環器学会 循環器専門医 JMECC(内科救急・ICLS講習会) 認定インストラクター JB-POT(日本周術期経食道心エコー) 認定医	九州大学	H19	2007
大賀 泰寛	医長	循環器内科一般 日本内科学会 認定内科医 日本循環器学会 循環器専門医 JB-POT(日本周術期経食道心エコー) 認定医	長崎大学	H20	2008
★ 石川 智一	医長代理	循環器内科一般 日本内科学会 認定内科医	九州大学	H23	2011
古川 正一郎	医長代理	循環器内科一般 日本内科学会 認定内科医 日本心血管インターベンション治療学会 認定医 浅大腿動脈ステントグラフト実施医 薬剤コーティングバルーンカテーテル実施医	群馬大学	H24	2012
前園 明寛	医長代理	循環器内科一般 日本内科学会 認定内科医	九州大学	H24	2012
★ 木下 聡子	医長代理	循環器内科一般 日本内科学会 認定内科医	久留米大学	H26	2014
庄島 耀子	専攻医	循環器内科一般	熊本大学	H28	2016
池江 隆志	専攻医	循環器内科一般	九州大学	H28	2016
片迫 彩	専攻医	循環器内科一般	広島大学	H28	2016
★ 諫山 孔一	専攻医	循環器内科一般	九州大学	H30	2018
★ 山川 礼	専攻医	循環器内科一般	宮崎大学	H30	2018
★ 溝上 功明	専攻医	循環器内科一般	九州大学	H30	2018
★ 樗木 祥子	専攻医	循環器内科一般	大分大学	H30	2018

(★:2020年～)

■心不全ケア科

医師名	役職	専門医資格・専門分野	出身大学	卒業年	
今村 義浩	心不全ケア科部長 兼E4救急・HCU室長	循環器内科一般 心臓核医学 日本内科学会 認定内科医 日本循環器学会 循環器専門医 日本内科学会 総合内科専門医 日本内科学会 指導医	九州大学	S62	1987

■2019 年診療実績

<2019 年 手術症例数>

- ◆単独冠動脈バイパス術：19
- ◆弁膜症手術：65（冠動脈バイパス術併施：10、Maze 手術（心房細動外科的アブレーション）併施：11、MICS（低侵襲小切開手術）：3、TAVI（カテーテル大動脈弁留置術）：19）
- ◆その他の心臓手術：7
- ◆胸部大動脈手術：69（うち TEVAR（大動脈ステントグラフト手術）：29、弁膜症手術併施：2、冠動脈バイパス術併施：1）
- 心臓＋胸部大動脈手術計：160
- ◆腹部大動脈手術：56（うち EVAR（大動脈ステントグラフト手術）：41、血管内治療：13）
- ◆末梢動脈瘤：5
- ◆血栓除去：15
- ◆ASO（閉塞性動脈硬化症） 外科治療：14、EVT（血管内治療）：34、ハイブリッド：6
- ◆静脈瘤治療：55（レーザー：54、硬化療法：1）
- [デバイス手術]
- ◆ペースメーカー 新規：106、交換：38
- ◆ICD 新規：6（s-ICD 3 例含む）、交換：8
- ◆CRTD：1、CRTP：8
- [その他：71]

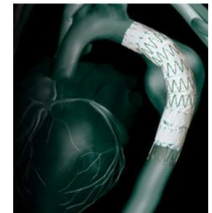
■News & Topics

①2006 年から行ってまいりましたカテーテルによる大動脈治療である **大動脈瘤ステント治療**は、現在通算 700 例を越えました。胸部、腹部の各種デバイスの進歩もあり、またハイブリッド手術室も完成し、より複雑な手技も行いやすくなり適応も徐々に拡大しています（図 1.）。

図1. 大動脈ステント手術



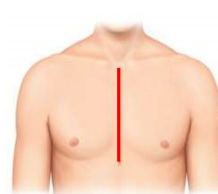
腹部大動脈瘤
Endovascular Aneurysm Repair
(EVAR)



胸部大動脈瘤
Thoracic Endovascular Aneurysm Repair
(TEVAR)

②弁膜症治療、特に僧帽弁疾患において、解剖学的条件を満たす症例に対して右腋窩部の小切開のみで僧帽弁手術を行う **小切開弁膜症手術**を施行しています。今後、徐々に大動脈弁疾患など適応の拡大を図る予定です（図 2.）。

図2. MICS（低侵襲心臓手術）
僧帽弁手術の手術創



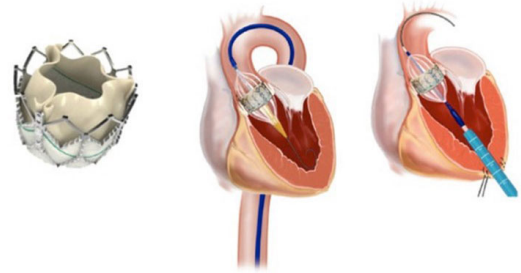
通常の胸骨正中切開



MICS僧帽弁手術における
右小開胸

③大動脈弁膜症については開胸手術困難な超高齢者症例に対して、循環器内科と共同で、鼠径部もしくは左前胸部の小切開から折りたたみ式の弁を挿入する**カテーテル弁置換(TAVI)**を開始しました（図3.）。

図3. TAVI（カテーテル大動脈弁留置術）



胸骨を切らず、主に鼠径部（大腿動脈）、症例によって左前胸部小切開、鎖骨下動脈などからカテーテルにより折りたたみ式の人工弁を大動脈弁に挿入します。

④「外来での待ち時間 0」、また「安心してもらえる患者さんへの対応」を目指し、専門の看護師による適切なトリアージ、電話予約、電話相談を行っています。with コロナ時代に向けてなるべく「3密」を避ける外来のあり方を目指すためにも、今後もより工夫を重ねていきたいと思っています。

◇血管外科

■2019 年診療実績

疾患	治療内容・術式	実施数
動脈疾患	血管移植術、バイパス移植術（下腿、足部血管）	9
	血管移植術、バイパス移植術（膝窩動脈）	1
	バイパス移植術（その他の動脈）	3
	動脈血栓内膜摘出術	10
	動脈塞栓除去術	5
	四肢の血管拡張術（カテーテル治療）	38
静脈疾患	下肢静脈瘤血管内焼灼術	54

■News & Topics

2018 年度にハイブリッド手術室が完成したことで、下肢末梢動脈疾患に対して血管内治療と外科手術を組み合わせたハイブリッド治療が可能となりました。これまで血管内治療・外科手術だけでは治療できなかった広範囲病変や重篤な病変の患者さんの治療も高いレベルで可能となり、さらに手術時間の短縮や出血量の減少などにより低侵襲な治療が提供できるようになり、手術成績の向上や入院期間の短縮等の効果も期待されます。

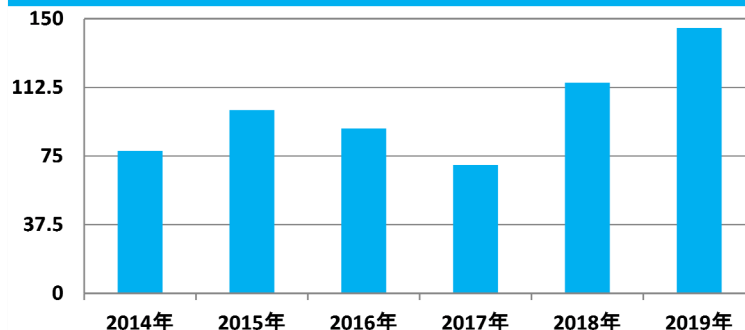
下肢静脈瘤に対しては低侵襲の血管内焼灼術（レーザー治療）を第一選択に治療にあたらせて頂いております。当院では最新の治療用デバイスをいち早く導入し、患者さんの負担の軽い治療を目指しております。治療は、日帰りないしは 1 泊 2 日での入院治療も可能ですのでお気軽にご相談ください。

◇循環器内科

■2019 年診療実績

循環器内科病床数			65 床	補助循環症例数	IABP		38 件	
もしくは平均の運用実績・目安					PCPS(VA-ECMO)		18 件	
外来患者	新患者数	2185 人	年間入院患者数		デバイス植込み術数	LVAD		0 件
	再来患者数	20861 人		永久ペースメーカー (CRT除く)		PM(新規) 106 件 PM(交換) 38 件		
うち、緊急入院患者数		919 人		ICD数		(新規) 6 件 (交換) 8 件		
循環器内科平均在院日数		12.5 日	CRT-P数 8 件 CRT-D数 5 件					
心不全	急性心不全患者数	443 人	急性大動脈解離入院患者数	心エコー数		経胸壁心エコー		10756 件
入院患者数	慢性心不全患者数	74 人				経食道心エコー		219 件
					負荷心エコー		7 件	
					血管エコー		4723 件	
カテーテル検査	CAG(PCIは含めない)	1185 件		核医学検査	安静時シンチ		26 件	
	IVUS	447 件			負荷心筋シンチ		526 件	
	OCT	6 件			FDG-PET		15 件	
	FFR	69 件			肺血流シンチ		15 件	
	EPS	3 件			冠動脈CT		735 件	
カテーテル治療	心筋生検	62 件	その他検査		心臓MRI		49 件	
	PCI(待機的)	499 件			full PSG		10 件	
	PCI(緊急)	202 件			新規患者数		1096 人	
	うちAMIに対する緊急PCI	170 件			実施件数(のべ)		24016 件	
	ローター使用数	22 件			CPAP・BiPAP(のべ)		1847 件	
	末梢血管インターベンション数(PTA)	142 件	心大血管リハビリテーション		ASV(のべ)		1 件	
	カテーテルアブレーション数(ABL)	276 件						
	PTAV(BAV)	4 件						
	TAVI	18 件						
	MitraClip	0 件						
	在宅陽圧呼吸管理実施数	BPA	0 件	医師数	循環器内科常勤医数 院内他部署医局員数 常勤循環器内科 医局員のうち	総合内科専門医数		3 人
		IVC filter	4 件			内科指導医数		1 人
		先天性心疾患が治療	3 件			循環器専門医数		4 人
		PTSMA	2 件			CVIT専門医数		0 人
		PTMC	1 件			CVIT認定医数		3 人

当院でのEVT(血管内治療)件数



増加傾向で2019年度は昨年以上

末梢血管形成術は増加傾向で、当院血管外科（松元部長）と足病外来を開設しました（第1・第3金曜日：予約制）（内科担当：古川医師）

心房細動ABL 当科再発率

2018.6-2019.6月症例

フォロー期間 最低6M, 最高18M

	n	age	LA	MR	再発率	薬剤併用率
発作性	n=72	71	40±6	7%	19%	26%
持続性	n=52	71	44±5	13%	17%	42%
長期持続性 (>1y)	n=27	67	44±6	19%	26%	59%

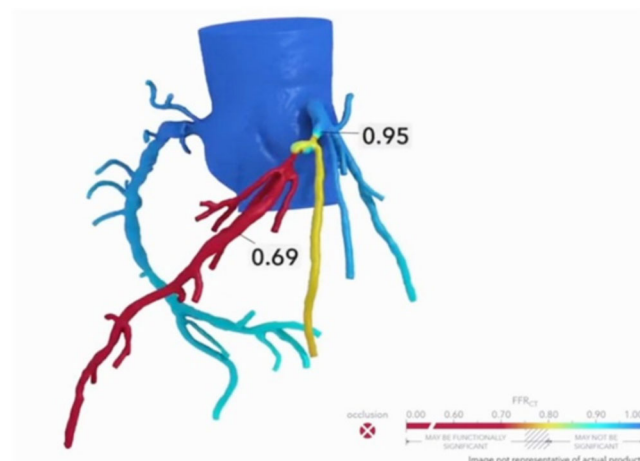
心房細動 ABL は全国平均以下の合併症率です。

■News & Topics

◆FFR-CT 導入

FFR-CT とは、心臓 CT データをもとに流体力学解析によって算出された血流動態から、肝動脈の各部位における FFR（心筋血流予備量比）が仮想的に FFRCT 値として算出されるプログラムです。狭窄末梢に心筋虚血を生じうるかどうかの機能的検査が CT データのみで解析出来ます。

米国ハートフロー社にオンラインで解析を依頼し、約 5 時間で結果が得られます。このプログラムを使用することにより、従来であれば冠動脈 CT で中等度狭窄が指摘された際に施行していた負荷心筋シンチや、冠動脈造影検査などの検査が不要になる可能性、PCI の適応がより明確に分かる可能性があります。米国ハートフロー社との提携により、本年夏より稼働予定です。

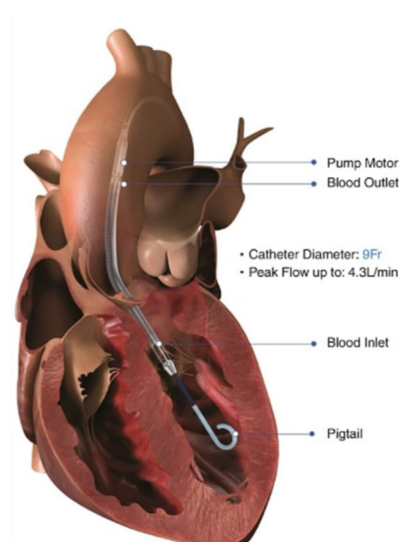


* 図は、ハートフロー社ホームページより

◆インペラ導入

米国 ABIOMED 社の補助循環用ポンプカテーテル Impella（インペラ）は世界最小のハートポンプです。重症の急性左心不全による心原性ショックの初期治療として救命や生存率・QOL 向上に期待されているデバイスです。当院心臓血管外科（内田部長）と共働して適応症例に導入出来るべく準備を進めています。本年度中に稼働可能になる予定です。

左心室に挿入した小型のポンプにより左心室から脱血し大動脈に挿血するシステムで、心臓の負担を軽減する特徴があります。

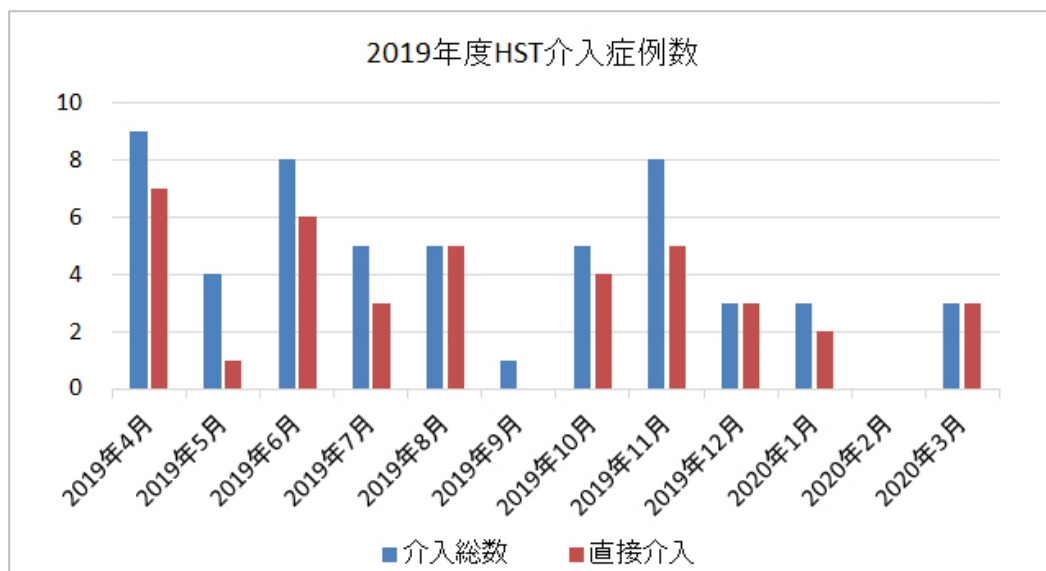


■2019 年診療実績

HST の活動は、心不全 StageD の患者さんを主な対象としておりますが、StageC でも、病棟看護師、主治医の求めに応じて介入し、疼痛や呼吸困難に対する end-of-life care はもちろん在宅介護への橋渡しなどの社会的介入も行っております。下記グラフの介入総数は、全ての介入を

合わせた数字で、うち直接介入数は患者さんに直接面接を行いケアを行った症例数になります。

今年度は、直接介入症例で ACP 作成まで行う症例数を増やすことを目標に活動して行きたいと考えています。



■News & Topics

患者さんに、ACP を知って頂き、作成した ACP を地域で共有するために、心不全パンフレットの改訂を行いました。下記のように ACP の説明と話し合い内容のダイジェストを記載するページを追加しました。

患者さんに ACP を自分の問題として捉えて頂くことと、話し合われた ACP を地域で共有することで、切れ目のないケアを届けられるのではないかと考えております。

人生会議（アドバンス・ケア・プランニング）	私の人生会議
もしも病気が悪化して、「こうしたい」と話すことさえ困難になった時、あなたの大切な人（家族・友人）が代わりに治療やケアを選ぶことになります。 “もしも”に備えてあなたが、家族や医療者と一緒にこれからの治療やケアについて“前もって”話し合うことを「アドバンス・ケア・プランニング」といい、「人生会議」という愛称で呼ばれています。 ★あなたが、望むことは何ですか？ ★あなたの大切な人（家族・友人）がつかうくない選択は？ 難しく考えず、このようにやってみましょう。 1. もしものとき、私にとって大切なことって何だろう？ 2. 私が信頼し、私が受ける医療やケアについて私の代わりに話し合って欲しい人は誰かな？（代理意思決定者と言います） 3. さあ、あなたと、あなたの意思を代弁できる人、医療者やケアしてくれる人と人生会議を開きましょう。 次のページに自分で考えたことや、話し合ったことを書きましょう。 何度でも話し合い、変更があっても書きましょう。 大切な人（家族・友人）や周りの医療スタッフと、あなたの「これから」をわかち合ひましょう。	1. 代理意思決定者（配偶者や家族、友人など） もしもの時、私のことは、_____さんに聞いて下さい。 2. 私が大切にしていること：家族友人、治療、私らしさ等 _____ _____ _____ 3. 私が受けたい治療（受けたい治療を■で塗りましょう） ☐ 延命を重視した治療：心臓マッサージや人工呼吸も受ける ☐ 一般的内科治療：苦痛を伴う延命処置は希望しない ☐ 苦痛緩和を重視した治療：自分の時間を大切にしたい 具体的に書いてみましょう _____ _____ _____ 4. このような治療は受けたくありません （受けたくない治療を■で塗りましょう） ☐ 挿管（口から肺に管を入れる）や 人工呼吸器 ☐ 電気ショック（命にかかわる重症不整脈を止める） ☐ 透析（尿が出ないとき） ☐ 強心剤などの点滴 ☐ 心臓マッサージ その他要望 _____ _____ _____

◆受診について（2020年6月現在）

■心臓血管外科・血管外科

予約必要

紹介状必要

医師名	月	火	水	木	金
内田 孝之	AM● PM○	AM○/●			
満尾 博			○/●		
安藤 廣美			PM○	AM○	
田中 二郎	●				
松元 崇 (血管外科)				AM● PM○	AM○/●

○：初診 ●：再診

- ◆低侵襲心臓手術外来 【不定期】内田 孝之
 - ◆ペースメーカー外来 【水・金曜日の午後】
 - ◆心臓手術 【月曜】内田 孝之
 - ◆大動脈瘤外来 【月曜】内田 孝之 【木曜】松元 崇
 - ◆静脈瘤外来 【水曜・木曜・金曜】
 - ◆足病外来 【第1金曜 午前】松元 崇 【第3金曜 午前】古川 正一郎
- 外来直通電話番号 0948-29-8024（心臓血管外科）（血管外科）

※大動脈瘤、末梢動脈疾患、下肢静脈瘤、虚血性心臓病・弁膜症などの手術を対象とした外来を行っています。疾患に沿った予約を行っていますので事前予約をお願いします。

※受診や当科疾患に関してのご質問、疑問があれば、まずはお気軽にお電話でお問い合わせください。

☎予約・お問い合わせ：
0948-29-8024
(平日：9:00～17:00)

■循環器内科・心不全ケア科

紹介状必要

医師名	月	火	水	木	金
井上 修二郎	○/●		○/●		
今村 義浩			○/●		
稲永 慶太		○/●			○/●
川上 将司	○/●			○/●	
高原 勇介			○/●		○/●
大賀 泰寛		○/●			
石川 智一	○/●				
古川 正一郎		○/●			
前園 明寛				○/●	
木下 聡子				○/●	
庄島 耀子					○/●

○：初診 ●：再診

- 専門外来（予約必要）
- ◆睡眠時無呼吸外来 【第1、3、5木曜】今村 義浩 【第2、4木曜】吉峯 晃平
 - ◆ICD外来 【月曜】稲永 慶太・高原 勇介・大賀 泰寛
 - ◆学校検診
- 外来直通電話番号 0948-29-8036（循環器内科）

※虚血性心疾患、心不全、不整脈、末梢動脈疾患などの外来を行っています。毎日診察を行っていますので、平日 8:00～11:00 までに紹介状を持参し来院をお願いします。

※受診や当科疾患に関してのご質問、疑問があれば、まずはお気軽にお電話でお問い合わせください。

☎お問い合わせ：
0948-29-8036
(平日：9:00～17:00)



循環器病センター
オリジナルホームページ公開中☆

循環器病センター レター Vol1.0

【発行】 飯塚病院 循環器病センター 【発行日】 2020 年 6 月 26 日
〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町 3-83 TEL：0948-22-3800（代）
心臓血管外科直通電話：0948-29-8024 循環器内科直通電話：0948-29-8036
<http://aih-net.com>